

基金

取りまとめ

「水産業競争力強化基金(水産業競争力強化緊急事業)」(農林水産省所管事業)
「まち再生基金(地域自立・活性化支援事業)」(国土交通省所管事業)

・水産業競争力強化基金について、事業見込みと執行実績との間で大きな乖離が生じ続けている。本基金事業の中心である水産業競争力強化漁船導入緊急支援事業をはじめとして、支援対象数量など、事業の目標を明確化するなど、合理性・現実性のある執行計画への見直しを精査し、本基金への積み増しについては慎重に行うべきである。

・まち再生基金のうち地域自立・活性化支援事業について、基金造成以来、14年間で出資実績が1件のみであるにも関わらず、毎年度管理費が発生している。その状況に鑑みると、基金事業を継続する意義を、所管省庁として厳しく検討しなおすべきである。また、基金事業の廃止も検討すべきである。そのうえで、国土交通省として、合理性・現実性のある精度の高い事業見込みを検討し、保有額や保有割合の適正性の精査を行い、精査の結果、余剰資金が生じる場合には、余剰資金は国庫に返納すべきである。

・基金シートが作成されている基金の令和2年度末基金残高合計は、8兆3千億円

を超えている。両基金のみならず、所管府省庁においては、基金残高の多寡や基金造成後の経過年数が長いか短いに関わらず、公益法人等に造成された全ての基金について、事業見込みが適切に精査されているか、資金が安全かつ効率的に運用されるような保有方法となっているか、管理費の支出は効率的、効果的になされているか等の観点から、早急に再点検を実施し、基金への積み増しは慎重に行うとともに、余剰資金が生じる場合には国庫返納すべきである。これは毎年の指摘事項であるが、なお一層の徹底が必要である。